

～牙狼魔戒(MAX)の代替部門をどう作るか？～

新MAXコーナーの考え方

グローバルアミューズメント株式会社

代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。

企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。

2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の

「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、

コンサル＆シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。

現在、ホール＆メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。



皆様、こんにちは。グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹です。

早速ではございますが本日は年末年始商戦に向けた「牙狼魔戒(MAX)に替わる主軸部門再構築の取り組み」について考察記事をご送付いたします。よろしくお願い申し上げます。

■“牙狼魔戒”だけでなく、沖海4苦戦により

“日中遊技層全体”へのフォローデ部分が必要となってきた。

4円パチンコ部門を囲む現状を整理すると以下となります。

- ①10月後半以降に相次いで登場する牙狼シリーズ(ミドル)はシリーズ合計で13万台超に至る。各機種、出玉力不足は明らかで、牙狼魔戒(MAX)の後継としてはかなり厳しい。情報感度の低いフォロワー層を除き、牙狼コーナーからかなり客離れがあると予測。
- ②期待された沖海4がかなり苦戦。今後、日中遊技客を固定客化する主軸部門としての“ミドル海コーナー”が弱体化すると予測。
- ③年明け1～3月商戦は新台はかなり玉不足。且つ、ミドルスペックは平均出玉5000発レベルの機械しか出てこない可能性が高まり、出玉力のある機械が不足しそう。

牙狼魔戒の代替としてだけでなく、沖海4苦戦→ミドル海コーナーの弱体化まで視野に入れる

■新MAXコーナー候補機種＆主要機種の年末対応のポイント

機種名	平均出玉	解説
CR真・北斗無双 (ミドル)	6600発前後	夕方から強い商圈や男性30～40代が多い商圈で一番手候補最有力。但し、登場から半年以上経つため、甘く使って客数確保を図らないとダメ。高額中古で資金力がある店舗でないと導入できない点も悩み。ちなみにライトミドルの北斗無双は平均出玉3600前後のため、ミドルの替わりにならない。
CR花の慶次X ～雲のかなたに～	6300発前後	出玉力&出玉安定感があり、日中遊技客層向け。平日昼から牙狼が高稼働する店舗は牙狼の後に稼働牽引機種になる可能性あり。また、沖海4の苦戦により、海客の一部も取れる可能性あり。 慶次が堅調稼働機種にならなかった場合、新MAXコーナーの存在 자체が厳しくなるので、来年以降のパチンコ市場の動向のカギとなる機械。
CR牙狼 魔戒の花 ～BEAST OF GOLD～	5300発前後	出玉力不足で新MAX機種としては厳しいが、急激に牙狼を無くすと牙狼ファンの他店流出を促す可能性があるので取り合えず1列くらいは入れておく。牙狼シリーズ(ミドル)合計で13万台超(金色、アナザー、BEAST)となり過剰設置。金色は12月には撤去した方が良さそう。
CRスーパー海物語 IN 沖縄4	5300発前後	導入2週目で3万後半の稼働状況を観ると、粗利率5～8%で運用できる強い店でないと主軸機としては使えない予測。稼働低下が止まらない店は年末頃には低玉部門に移動も検討。低玉であれば安定主軸機として使えそう。

と年末期における“主軸部門の再構築”は多くのホールにとって“最大の課題”であると考えます。特に中堅店は「実績が出たら、」等のスタンスでは2017年の業績に対しては“取り返しのつかないミス”になると分析しています。

■パチスロと同じで、“出玉力のある機械を持っていること”が

武器になる2017年のパチンコ部門。

最近、毎日のように弊社会員様からご相談を受けるのが、

「真・北斗無双(ミドル)を高額中古で増台検討しているが、どう思うか？」というご質問と
「慶次は主軸機となるか？ 固めで入れた店は増やした方が良いのか？」というご質問です。
私はいずれの質問にも背中を押す回答をしております。先ほど挙げました4円パチンコ部門を
囲む現状(左①～③)をふまえると、年末期に出玉力のある“新MAX部門”をしっかりと構築して
おいた方が良いと考えます。ちなみに確変(ST)突入時の「平均出玉1000発差」は過去のMAX
とハイミドル(1/350)以上の平均出玉差です。(←この辺がわかってない人が多い。)
4円パチンコ部門の中では“別格扱い”となる可能性が高く、パチスロ部門の高射率AT機の
ように「持っていること=競争力」となっていく可能性がかなりあると考えています。
ぜひ、本記事を会議等の参考資料としてください。最後迄お読み頂きありがとうございました。